

箕面市立止々呂美ふるさと自然館
令和 3 年度事業計画書

指定管理者
株式会社 スノービーク

株式会社スノーピークは、1958年の創業からアウトドア業界をリードし、特にキャンプにおいては、1998年よりイベント「SNOW PEAK WAY」を全国で開催するなど、年間数千名のお客様との交流があります。さらに、直営店での店頭イベント、店主催のキャンプなど様々な事業を展開しております。

このような経験を活かし、令和3年度の箕面市立止々呂美ふるさと自然館の運営においても当社の有するブランド力により集客力を向上させ、大阪府内外から来場される大人から子どもまでの幅広いかたがたへ、様々なコンテンツの企画、提供等を行い、止々呂美地域の活性化に貢献いたします。

令和3年度については、次の事業を実施します。

1. 事業概要及び実施する時期

(1) 本館東館（通年）

・体験学習室

ダンス教室、体操教室等を行う利用者に貸出を行います。利用料金 509円（半日）

・会議室

ダンス教室、カルチャー教室等の利用者に貸出、夜間の入浴利用者の待合、休憩所として活用しています。利用料金 509円（半日）

・農作物等展示コーナー

止々呂美産の農作物等の展示、スタッフの研修等に使用し、まちづくり協議会との事業実施などイベント時に活用しています。

・浴室、脱衣場

キャンプ利用者の入浴に使用しています。利用料金 305円（大人）152円（子供）

(2) 本館西館（通年）

本館西館は職員事務室、講習室となっており、利用者の受付を行います。箕面特産品及びキャンプ用品の取り扱い、キャンプ関連講習の実施、資料コーナーを設置しております。

(3) 本館前グラウンド（通年）

キャンプ体験という切り口で、キャンプ未経験者のかたがたを中心にキャンプ用品の提供、貸出し、設営指導等を行います。また、止々呂美地区の地域住民と連携しながら地場産直品の提供、体験学習などをすることで、来館者と地域の交流を広げ、地域住民の活動拠点としての機能や、郷土資料の展示等による地域のPRの場としての機能も果たします。また、デイキャンプ、宿泊の利用も可能であり、サッカー教室等の団体様に貸出も行います。

(4) 野外活動緑地（通年）

野外活動緑地は、ベテランキャンパーから初心者まで幅広いかたがたが楽しめる空間として、デイキャンプ、宿泊のほかハイカーの一時休憩所としても提供を行っています。また、キャンプメーカーが管理するキャンプ場として、イベントの開催や実際の設営指導、各種講習会の開催などプラスアルファーのサービスを提供するとともに、周辺の豊かな自然観察や森林浴など、来場されたかたがたがリフレッシュできる場といたします。

今後は自主事業としてトレーラーハウスの展開やアスレチック施設等の展開も検討しております。

(5) 自主事業

協定書第5条の規定に基づき、次のとおり自主事業を実施します。なお、ここに記載した以外の自主事業を実施する場合は、協定書第5条第3項の規定に基づき、事前に市の承諾又は許可を得るようにいたします。

①物品販売等（通年）

本館西館の講習館にて、地元農作物・箕面市特産物及び止々呂美加工品・日用品・軽食品・薪、炭等の販売を行います。また、キャンプ用品レンタルを行います。

②体験キャンプ（通年）

キャンプ初心者向けのプラン。1泊2日でスノーピークスタッフが野外活動緑地でキャンプ初心者向けにテント設営～キャンプ道具の使用方法～撤収までの指導を行います。

③竹細工教室（冬期以外）

止々呂美地域まちづくり協議会が体験学習室等で、竹とんぼや水鉄砲などの竹細工工作を教える教室です。収支はまちづくり協議会の管理となります。

④テントタープ展示（通年）

通年スノーピーク箕面自然館（本館西館）にてテントをはじめとした展示、定期的に本館前グラウンド前にて展示会や設営講習会を開催。

⑤SNOW PEAK WAY

スノーピークポイントカードをお持ちの会員限定のイベント
年間を通して15回開催、会場はスノーピークが管理するキャンプ場をはじめ、全国11ヶ所で開催。

2. 人員配置その他の体制

役職	勤務時間	週労働日数	雇用期間	備考
本館館長(総括責任者)	(自)10:00 (至)20:00	5 日	通年	防火管理者
野外活動緑地支配人	(自) 9:00 (至)18:30	5 日	通年	
社員スタッフ 1	(自)10:00 (至)19:30	5 日	通年	
社員スタッフ 2	(自)10:00 (至)19:30	5 日	通年	
社員スタッフ 3	(自)10:00 (至)19:30	5 日	通年	
準社員 1	(自)9:00 (至)18:30	5 日	通年	
アルバイト 1	(自)9:30 (至)17:30	5 日	通年	
アルバイト 2	(自)9:30 (至)17:30	2 日	通年	

3. 施設の維持管理計画

○建築物等の維持管理に関する業務

- ・施設の屋根、外壁、建具、天井、床、外構等の敷地内各部の日常的な保守及び点検を行います。
- ・敷地内の樹木及び植栽を良好な状態で管理します。
- ・法令等に基づく施設及び設備の適正な点検及び検査を実施します。

○貯水施設の維持管理に関する業務

- ・自然館野外活動緑地の進入路入口付近の貯水タンクと自然館野外活動緑地に設置の合併処理浄化槽の清掃、点検等の業務を行います。

○附属設備の保守点検に関する業務

- ・電気設備、空調設備等について、安全性、快適性等を確認し管理します。
- ・消防設備等について、法令等に基づく点検及び検査を実施します。
- ・公衆浴場施設等について、法令等に基づく点検及び検査を実施。

○備品に関する業務

- ・市が貸与する備品について、市の関係例規等に基づいて常に正常に機能するよう定期的に点検を行います。
- ・市が貸与する備品は、市が指定する備品台帳により管理し、購入、廃棄等異動については、遅滞なく市に報告します。
- ・本社の負担により設置工事を必要とする備品を購入する場合は、あらかじめ市の承認を得るものとします。

○日常清掃及び定期清掃に関する業務

- ・敷地内及び施設内の美観を維持致します。
- ・衛生面及び安全面に十分配慮致し、自然館利用者にとって快適な施設環境を提供するため、計画的に清掃を実施致します。

○修繕に関する業務

- ・日常の管理業務で発生する修繕、計画的に行う修繕、緊急を要する修繕等については、本社の責任と負担により行い、修繕後は速やかに市に報告します。
- ・自然館の施設について大規模改修の必要性が生じた場合は、直ちに市に報告します。

4. 管理業務に要する経費及びその内訳

別紙収支計画書のとおりです。

箕面市立止々呂美ふるさと自然館令和3年度収支計画書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位 : 円)

勘定科目	2年度予算額	3年度予算額	説明
1. 事業収入			
①貸部屋	70,000	60,000	
体験学習室	60,000	50,000	
会議室	10,000	10,000	
②本館キャンプサイト	150,000	150,000	
デイキャンプ	120,000	100,000	
宿泊	30,000	50,000	
③本館グラウンド団体貸出	200,000	300,000	
④入浴	300,000	350,000	
⑤野外活動緑地	39,280,000	43,140,000	全86サイト 1サイト/6,000円 平日 +1,000円、 繁忙期+1,000円 電源サイト+1,000円
デイキャンプ	3,200,000	3,000,000	アーリーイン・レイトアウト 追加料金
宿泊	25,500,000	30,000,000	アーリーイン・レイトアウト 追加料金
体験キャンプ	6,600,000	7,000,000	
備品レンタル	3,800,000	3,000,000	
コインシャワー	180,000	140,000	5分/100円 年間利用回数 回
事業収入計	40,000,000	44,000,000	
2. 事業支出			
①人件費	28,332,849	27,403,453	
賃金(手当含む)	24,442,434	24,013,488	
社会保険料	3,890,415	3,389,965	
②光熱水費	3,220,000	3,300,000	電気、水道、ガス、その他
本館・講習館	2,211,564	1,584,000	
野外活動緑地	1,008,436	1,716,000	
③什器・備品等	1,108,464	1,464,379	什器減価償却、芝など施設環境改善、各種備品等
④車輌リース代	396,000	1,910,922	作業、人員移動、買い出し、燃料代込み
⑤一般管理費	6,395,800	8,965,816	浄化槽管理代、セキュリティ代、広告費等
事業支出計	39,453,113	43,044,570	

箕面市立止々呂美ふるさと自然館
令和 3 年度事業報告書

指定管理者
株式会社 スノービーク

箕面市立止々呂美ふるさと自然館令和3年度事業報告書

1. 管理運営業務の実施及び自然館の利用状況

① 会議室等利用実績

区分	利用件数	利用人数	用途
体験学習室	84組	1,496人	ダンス・会議等に貸出
会議室	4組	15人	体操教室、待合等に貸出
入浴施設	273組	667人	入浴
合計	361組	2,178人	

② 本館前グラウンド利用実績

区分	利用件数	利用人数	用途
デイキャンプ	2組	11人	日帰りでの利用
宿泊キャンプ	1組	1人	宿泊しての利用
団体利用	81組	1,319人	サッカー教室等
合計	84組	1,331人	

③ 野外活動緑地利用実績

区分	利用件数	利用人数	用途
デイキャンプ	945組	2,265人	日帰りでの利用
宿泊キャンプ	4,109組	11,341人	宿泊しての利用
体験キャンプ	66組	182人	
シャワー施設	-		
合計	5,120組	13,788人	

④ 利用拒否件数について

件数 0件

理由 一

2. 自主事業の実施状況

協定書第5条の規定に基づき、次のとおり自主事業を実施しました。

(1) イベント等

・体験キャンプ

キャンプ初心者向けのプラン。1泊2日でスノーピークスタッフが野外活動緑地でキャンプ初心者向けにテント設営～キャンプ道具の使用方法～撤収までの指導を行います。

・竹細工教室

止々呂美地域まちづくり協議会が体験学習室等で、竹とんぼや水鉄砲などの竹細工工作を教える教室です。収支はまちづくり協議会の管理となります。

・SNOW PEAK WAY 2021

スノーピークポイントカードをお持ちの会員限定のイベント

年間を通して15回開催、会場はスノーピークが管理するキャンプ場をはじめ、全国11ヶ所で開催。

実施事業	時期	利用件数	利用人数	備考
体験キャンプ	通年	66組	218人	野外活動緑地で実施。予約制
竹細工教室	4,5,7,8, 10,12月	0組	0人	止々呂美まちづくり協議会との共同実施 ※新型コロナウィルス感染懸念の為、休止中
SNOW PEAK WAY 2021	4,9月	38組	104人	スノーピークポイントカード会員限定のイベント。※9月は休止
合計		104組	322人	

(2) 物品販売等

品目	時期	場所	備考
地元農産物	通年	講習館	止々呂美産

特産物、止々呂美加工品	通年	講習館	ゆずマーマレード等
日用品	通年	講習館	洗剤、たわし、タオル等
軽食品	通年	講習館	飲料、氷、アイスクリーム等
薪・炭等	通年	講習館	止々呂美産
キャンプ用品 レンタル	通年	講習館	
合 計			

箕面市立止々呂美ふるさと自然館令和3年度収支計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	決算額	差異	説明
1. 事業収入				
①貸部屋	60,000	45,093	-14,907	
体験学習室	50,000	42,593	-7,407	
会議室	10,000	2,500	-7,500	
②本館キャンプサイト	150,000	12,525	-137,475	
デイキャンプ	100,000	10,175	-89,825	
宿泊	50,000	2,350	-47,650	
③本館グラウンド団体貸出	300,000	211,213	-88,787	
④入浴	350,000	176,334	-173,666	
⑤野外活動緑地	43,140,000	29,293,936	-13,846,064	全86サイト 1サイト/6,000円 平日 +1,000円、繁忙期+1,000円 電源サイト+1,000円
デイキャンプ	3,000,000	2,116,985	-883,015	
宿泊	30,000,000	22,848,996	-7,151,004	アーリーイン・レイトアウト追加料金
体験キャンプ	7,000,000	2,503,239	-4,496,761	
備品レンタル	3,000,000	1,735,714	-1,264,286	
コインシャワー	140,000	89,002	-50,998	5分/100円 年間利用回数 回
新型コロナウイルス感染症対策影響分 減収支援金	0	2,955,556	2,955,556	
事業収入計	44,000,000	32,694,657	-11,305,343	
2. 事業支出				
①人件費	27,403,453	26,396,107	-1,007,346	
賃金（手当含む）	24,013,488	23,002,123	-1,011,365	
社会保険料	3,389,965	3,393,984	4,019	
②光熱水費	3,300,000	3,613,695	313,695	電気、水道、ガス、その他
本館・講習館	1,584,000	1,885,337	301,337	
野外活動緑地	1,716,000	1,728,358	12,358	
③什器・備品等	1,464,379	2,121,914	657,535	什器減価償却、芝など施設環境改善、各種備品等
④車輌リース代	1,910,922	2,525,783	614,861	作業、人員移動、買い出し、燃料代込み
⑤一般管理費	8,965,816	10,269,407	1,303,591	浄化槽管理代、セキュリティ代、広告費等
事業支出計	43,044,570	44,926,906	1,882,336	
3. 事業収支差額	955,430	-12,232,249	-12,232,249	